

健康・医療分野の
起業と経営を学ぶ！

NOASTEC SAPPORO

主催 = (公財)北海道科学技術総合振興センター、札幌市
共催 = 株式会社D2Garage(Open Network Lab HOKKAIDO)
後援 = 株式会社デジタルガレージ、株式会社北海道新聞社、
北大リサーチ&ビジネスパーク推進協議会

特別協力 = 

協力 = 北海道経済産業局、北海道、(一社)北海道IT推進協会、
(一財)さっぽろ産業振興財団、北海道ヘルスケア産業振興協議会、
北海道医療機器関連産業ネットワーク

入門編
全3回

デジタル×バイオヘルス スタートアップ 連続講座

2019 7.11 Thu | 17 Wed | 23 Tue

各日程 18:30~
※詳細は裏面のプログラムをご確認ください。

【会場】

道新プラザ DO-BOX
札幌市中央区大通西3丁目 北海道新聞社1階

【対象】

- バイオヘルスケア領域の起業に興味のある方、最新のトレンドを学びたい方
- 大学の技術を生かした起業に興味のある方
- 研究者、ポスドク、大学院生、学生
- 医療関係者 ○ 経営者、会社員

【申込方法】 氏名・年齢・所属・役職・住所・電話番号を記載し、送信してください。

メール kenkyu@noastec.jp

申込フォーム https://www.noastec.jp/web/news/details/post_202.html



【締切】 6/28(金) 【定員】 50名

先着順・事前申込制

※定員になり次第、受付を終了いたします。

【参加費】 一般 3,000円 学生 1,000円 (全3回)

【お問い合わせ】 公益財団法人 北海道科学技術総合振興センター
(ノーステック財団) 研究開発支援部 担当=飯田・杉本
TEL 011-708-6392
FAX 011-747-1911 www.noastec.jp

BioHealth

デジタル×バイオヘルス スタートアップ 連続講座

入門編
全3回

バイオヘルスケア領域のスタートアップの最新事例からマーケティングまで。起業を志す方はもちろん、バイオヘルスケア領域のビジネス概要を学びたい方や人脈を広げたい方まで、幅広く受講いただける入門講座です。

7.11 Thu
18:30~20:00

終了後
MEET UP
イベント
~21:00

バイオヘルススタートアップのトレンド

近年、世界では起業する研究者が急増しています。また、日本においてもバイオヘルス領域で起業するスタートアップが増加傾向にあり、盛り上がりを見せはじめています。入門編の第1回では、これまで100社以上のスタートアップを世に輩出してきた日本初のアクセラレータープログラム「Open Network Lab」の代表からスタートアップの成長に必要な要素を紹介するとともに、2018年にスタートした「Open Network Lab BioHealth」の担当からアメリカ・日本を中心としたバイオヘルススタートアップのトレンドを紹介します。



株式会社デジタルガレージ
執行役員
社長室長/インキュベーション担当
オープンネットワークラボ推進部長
佐々木 智也氏

新聞社のネットビジネス開拓を経て、2005年(株)デジタルガレージ入社。以後グループ戦略事業に携わる。Twitterなどの海外サービスの日本ローカライズや、パートナー企業とのジョイントベンチャー事業等に従事。(株)デジタルガレージ執行役員SVP、(株)Open Network Lab代表取締役、北海道新聞社との合併会社(株)DGGarage代表取締役を現任。



株式会社デジタルガレージ
DG Lab プロジェクトリーダー
(BioHealth)
橋本 遥氏

DG Lab BioHealth担当。京都大学大学院 農学研究科 応用生命科学専攻(修士)。合成生物学分野において、廃液中の金属イオンを吸着リサイクルする遺伝子組み換え酵母/ペプチドの開発研究を行う。その後DeNAにて新規事業開発・ヘルスケア事業部従業員向けPHRサービス開発・運用を行う。のちに腸内細菌叢系バイオベンチャーにてPR・マーケティング業務に従事。DG Lab参画後はバイオヘルスケア領域に特化したアクセラレータープログラム「Onlab BioHealth」の統括、および国内外の大学/事業会社/VCと連携しバイオヘルスケア系スタートアップ・研究者の開拓/投資/支援を行う。

7.17 Wed
18:30~20:00

終了後
MEET UP
イベント
~21:00

バイオヘルススタートアップのリアルと最新研究事例

入門編の第2回では、バイオヘルスケア領域で活躍するスタートアップ2社から起業のヒントにつながる事例紹介に加え、ヘルスケア領域でAI(人工知能)技術の応用を研究する川上氏から最新の研究事例について紹介いただきます。



北海道科学大学
工学部 情報工学科
教授
川上 敬氏

博士(工学)。北海道大学大学院修士課程修了(精密工学専攻)後、大手印刷会社を経て、1996年北海道大学大学院博士後期課程修了(情報工学専攻)。2007年ベルギーブリュッセル自由大学客員研究員。2008年北海道工業大学(現北海道科学大学)教授。2017年北海道大学客員教授。2018年より副学長に就任。主に人工知能(AI)の社会応用に関する研究に取組んでいる。



株式会社ERISA
取締役
事業開発責任者
野津 良幸氏

アルツハイマー病への進行をMR画像から予測するプログラムを開発するスタートアップERISA事業開発責任者。東京大学大学院農学生命科学の修士課程修了。国内大手研究用試薬メーカーで13年間勤務。その間、受託研究、技術営業、広報・IR、事業開発に従事。また、韓国とヨーロッパ子会社での経営管理など6年間海外駐在。退職後、出身地の島根県へUターン。生殖医療、再生医療のバイオベンチャー2社の創業期の立ち上げに携わり、2018年3月より現職。



株式会社Mealthy
代表取締役
鈴木 勝之氏

2003年にJR東日本に入社。エキナカ、駅ビル等の新規事業開発に従事。2012年2月、株式会社ピースを設立して代表取締役に就任。2014年11月、株式会社Mealthyを設立し、代表取締役に就任。2015年4月、食事による健康管理アプリ「Mealthy」をリリースし、従業員向けに糖尿病・透析予防のためのサポートを提供。MBA、工学修士、一級建築士。

7.23 Tue
18:30~20:00

スタートアップのマーケティング戦略

スタートアップの成長に欠かせないマーケティングの発想、役割、課題解決、戦略策定のプロセスや基本戦略(商品、サービス、価格、流通、プロモーション)を中心に、基礎的な市場戦略について学びます。



小樽科学大学大学院
商学研究科
アントレプレナーシップ専攻
教授
内田 純一氏

博士(国際広報メディア)。AFLAC日本社に7年間勤務のち、北海道大学大学院国際広報メディア研究科助手、同大学観光学高等研究センター准教授等を経て、2017年より現職。広報論と観光学をバックグラウンドとしながら、サービス経営学の研究にも取り組んでいる。現在はMBAコースでビジネスプランニングやサービスマネジメントを、商学部で経営戦略論などを担当。著書に「地域イノベーション戦略」、共編著書に「観光の地域ブランディング」などがある。

申込はWEB https://www.noastec.jp/web/news/details/post_202.html または、下記内容をFAXしてください。

参加申込書 デジタル×バイオヘルス スタートアップ 連続講座 入門編			
所属機関名(会社・大学)	役職	氏名(フリガナ)	年齢
住所 〒 -			
電話 - -	FAX - -	E-mail @	

申込フォーム



FAX 011-747-1911 ノーステック財団 研究開発支援部行

※お申し込み時にご提供いただく個人情報は、本事業のお知らせ、請求書の送付のみに使用します。

[予告] スタートアップに必要なアイデア検証やユーザーヒアリング手法を実践的に学ぶ!

デジタル×バイオヘルス スタートアップ 連続講座 実践編

2019年11月
実施予定